

福 祉 サ ー ビ ス

自 己 評 価 結 果 表

自己評価年月日

令和 2 年 4 月 1 日

法人名（事業者名）

社会福祉法人 慈恵会

施設名（事業者名）

済美保育園

担当者

園長 園田 千奈美

## 福祉サービス自己評価表

### I 福祉サービス提供の基本方針と組織

評価分類	評価項目	評価細目	自己評価			評価（または非該当）の理由
			a	b	c	
1	(1)	①社会福祉事業者及びサービス提供組織の理念、基本方針が明文化されている。	○			社会福祉法人定款の目的に明文化されている。
		②基本方針には利用者を尊重する姿勢が明示されている。	○	/		園内に掲示しおりに記載
	(2)	③理念や基本方針を職員に周知するための取り組みを行っている。	○			期毎に理念、基本方針の周知
		④理念や基本方針を関係者に周知するための取り組みを行っている。	○			理事会にて説明
2	(1)	⑤組織の職制・職務分掌を明確にしている。	○	/		管理規定を作製して明確にしている。
		⑥組織図を整備している。	○			組織図を表示している。
	(2)	⑦提供するサービスの質の向上に向けた会議が適切に行われている。	○			ケース毎に会議を開いており、職員の全員の周知を行っている。また、今年度は職員層別に会議を取り組むように工夫している。
		⑧職員が業務の改善について意見を述べる機会を確保している。	○			職員会議を定期的に行ない、意見を交換する機会を設けている。又、個人的にも意見が出しやすい様に書面で回答する等工夫している。

評価分類	評価項目	評価細目	自己評価				評価（または非該当）の理由
			a	b	c	非該当	
3	(1)	⑨組織が提供する福祉サービスの質に関する現状の分析と中・長期的な視点での課題を明確にしている。	○				第三者評価を受け、自己評価をし、課題を明確にしている。
		⑩中・長期的な課題に対応するための計画を策定している。	○				サービス内容やサービス実施体制について分析を行ない、中長期的な課題の策定をし、問題点を把握している。
		⑪中・長期的な計画を実行している。	○				
	(2)	⑫中・長期計画に基づく部門ごとの目標が設定されている。	○				設定通り行なっている。
		⑬計画の策定にあたり各部門の目標の達成度を評価している。	○				内容を、保育園の実態に応じて、考察し検討しながら、進めている。
	4	(1)	⑭職員の資質向上に関する目標を設定している。	○			
(2)		⑮職員の研修ニーズを分析している。	○				担当者による職員1人ひとりに修得が必要とされる資質、技術の把握に基づく研修計画を策定している。
		⑯適切な研修機会を確保している。	○				研修計画に基づく研修機会を確保しており、担当者による研修成果の評価を行う。又、次への研修計画に反映される様努めている。職場内での研修会を今年度は密にしている。
I - 計							

## II 福祉サービス提供の基本方針と組織

評価 分類	評価 項目	評価細目	自己評価				評価（または非該当）の理由
			a	b	c	非該当	
1	(1)	①サービス利用者の生活の範囲を広げることを目的とした地域への働きかけを行っている。	○				園内の菜園活動を通して地域との交流を行っている。
		②ボランティアを受け入れるための体制が整備されている。	○				ボランティアの受け入れにあたり、担当者を配置している。又、ボランティアに対して必要な事前説明を書面での周知で行なう。
	(2)	③必要な社会資源を明確にしている。	○				関係諸機関の資料などリスト化し明確にしている。
		④関係機関・団体等との連携を図るための取り組みを行っている。	○				関係諸機関（小、中、介護施設など）年度末に行事予定表などを持参し、訪問など行っている。
2	(1)	⑤実習生を受け入れるための体制が整っている。	○				実習生の受け入れにあたり、担当者を選任してオリエンテーションを行なっている。説明資料作成し、お互いの周知の上で配布している。
		⑥実習生の受け入れにあたり、サービス利用者の意向を尊重している。	○				オリエンテーションの際、希望するクラスや実習内容等を訊き、希望に添えるように配慮している。
<b>II - 計</b>							

### III 対等なサービス利用関係の構築

評価 分類	評価 項目	評価細目	自己評価				評価（または非該当）の理由
			a	b	c	非該当	
1	(1)	①自組織が提供するサービスに関する情報の提供が行われている。	○				クラスだよりや掲示を行なうなどして提供している。
		②サービス提供にあたり利用者又はその家族等に説明し、同意を得ている。	○				年1回、保護者説明会を通じて、個人情報の旨を周知してもらう機会をとっている。また、行事の度に、写真やビデオ等の個人情報の取り扱いの留意するように、呼びかけを行っている。
	(2)	③利用契約に関する契約書が取り交わされている。	○				
		④契約を締結することが困難な利用者に対する配慮がなされている。	○				
2	(1)	⑤利用者の意見を聞くための取り組みを行っている。	○				意見を受け入れる箱を常時、置いている。又、第三者苦情委員の名簿を、掲示板等閲覧できる場所に貼っている。
		⑥意見に対する検討を行っている。		○			行事や園生活等、職員全員で検討する機会を持っている（アンケート等も考慮）
<b>III - 計</b>							

#### IV 福祉サービス提供過程の確立

評価 分類	評価 項目	評価細目	自己評価				評価（または非該当）の理由
			a	b	c	非該当	
1	(1)	①サービス提供計画の一連の過程においてそれぞれ責任者が定められている。	○				それぞれに責任者が決められている。
	(2)	②サービス提供計画の一連の過程において利用者の意向に配慮している。	○				個人懇談や日頃の対応を通して意見を聞き、反映している。
		③サービス提供計画の一連の過程において「説明」と「同意」を徹底している。	○				方針や目標を各クラスに提示するなどし、周知してもらう。
2	(1)	④アセスメント票が整備されている。				○	
		⑤全ての利用者に対してアセスメントが実施されている。				○	
	(2)	⑥利用者が有する課題を明らかにしている。				○	
		⑦目標を明らかにしたサービス提供計画が作成されている。				○	
		⑧利用者が有する諸課題に対する目標の優先順位が明確である。				○	

評価分類	評価項目	評価細目	自己評価				評価（または非該当）の理由
			a	b	c	非該当	
3	(1)	⑨自組織における個々のサービスについての標準的な方法が定められている。	○				個別計画や個人の記録がきちんと整っている。
		⑩標準的な方法についての定期的な見直しが行われている。	○				指導計画など評価・反省が定期的に行なわれている。
	(2)	⑪サービス提供計画の実施に関わる記録が整備されている。	○				保育課程、年間計画、月刊カリキュラム、日誌等、決められた様式で記録（計画）されている。
4	(1)	⑫利用者の情報がサービス提供計画の実施責任者に確実に伝わる仕組みがある。	○				定期的な職員会議を開き、各クラスの責任者などからクラスの様子、子どもの様子など伝えてもらう。
		⑬利用者の目標に関する達成状況の評価を行っている。	○				年間計画に基づき、年3回、評価・反省を行なっている。
	(2)	⑭サービス提供計画の変更が行われている。	○				
<b>IV - 計</b>							

## V 利用者本位のサービス提供

評価分類	評価項目	評価細目	自己評価				評価（または非該当）の理由	
			a	b	c	非該当		
1	(1)	①利用者の希望に沿った生活の実現に配慮がなされている。		/		○		
		②家族や友人の面会に対する配慮がなされている。		/		○		
		③郵便や電話などの通信機会を確保し、プライバシーへの配慮がなされている。		/		○		
		④行事やレクリエーション等への参加は利用者の意思を尊重している。		/		○		
2	(1)	⑤職員における事故防止に向けた具体的な取り組みが行われている。	○	/			マニュアルの徹底や定期的な職員会議の折、必ず危機管理意識の指導を行なっている。	
		⑥安全を確保するための施設・設備上の工夫がなされている。	○	/			発生した事故・事例を分析。又、ヒアリハットの事故につながりそうになった事例の反省課題を明確にするなど防止に向け取り組んでいる。	
	(2)	⑦発生した事故に適切に対応している。	○	/			必ず管理者に報告、現場の様子をしっかりと把握、保護者に丁寧な対応を行なう。	
		⑧事故補償（賠償）を迅速に行うための方策を講じている。	○	/			生じた損害等について想定される保険（補償）できる方策を講じている。	
		⑨防災に関するマニュアル等がある。	○	/			実態に応じた防災に関するマニュアルを整備している。	
	(3)	⑩感染症防止マニュアルが策定されている。	○	/			実態に応じた感染症防止に関するマニュアルを整備している。	
		⑪衛生管理に関するマニュアルが策定されている。	○	/			実態に応じた衛生管理に関するマニュアルを整備している。	
		⑫マニュアル類は定期的に見直しがされている。	○	/			マニュアル類は定期的に見直しを行っている。	
	VI - 計							



## V 利用者本位のサービス提供

評価 分類	評価 項目	評価細目	自己評価				評価（または非該当）の理由
			a	b	c	非該当	
1	(1)	①地域の福祉ニーズを把握するための取り組みを行っている。	○				地域の機関との連携をはかるなどしてニーズの把握に努めている。
		②地域の福祉ニーズに基づき新たな事業展開を図っている。	○				把握した福祉ニーズに基づいて計画をたてるなどし、展開を図っている。
	(2)	③組織の経営状況に関する経営分析を行っている。	○				福祉サービスの質の向上させることを目的とした経営状況の分析を行い、これを活用している。
2	(1)	④職員の資質向上を図るための人事方針が定められている。	○				福祉サービスの質の向上させることを目的とした経営状況の分析を行い、これを活用している。
		⑤人事考課が明確かつ客観的な基準により行われている。	○				定期的な人事考課を実施しており客観性、公平性、透明性を確保するための工夫や職員の納得のための任期を整備している。
	(2)	⑥職員に対する精神的な支援が行われている。	○				相談しやすい様な雰囲気作り、又、結果を出す努力をしている。
		⑦職員の安全を確保するための取り組みを行っている。	○				常に職員の体調管理や検温などを促したり、危機管理意識を高めている。
		⑧職員に対する福利厚生事業が積極的に行われている。	○				福利厚生センター等の福利厚生事業に加入している。又、独自の総合的な福利厚生事業を実施している。

評価 分類	評価 項目	評価細目	自己評価				評価（または非該当）の理由
			a	b	c	非該当	
3	(1)	⑨事業計画と整合性のある予算編成を行っている。	○				当該年度の事業計画を実施するのに必要な予算編成をしている。
		⑩予算編成にあたり、サービスや現場の実態との整合性を図るために職員の意見を聴取している。	○				予算編成過程にあたり、職員の意見を聴取しているが、限られた職員の場合もある。
	(2)	⑪情報の開示に関する規定を整備している。	○				個人情報のとりあつかいなど「しおり」等や掲示、保護者説明会で規定を伝えている。
		⑫開示に当たってはわかりやすく伝えるための工夫や配慮を行っている。	○				工夫、配慮を行なっている。
4	(1)	⑬組織が保有する物品等のムダをなくすための取り組みが行われている。	○				組織が保有する物品の管理の徹底などし、全員で意識を高めている。
	(2)	⑭機器類の定期的な検査や整備が行われている。	○				機器類の定期的な検査や整備が行なわれている。
VII - 計							